

自己評価結果公表シート

作成 堺東幼稚園

1、本園の教育目標

- 温かいふれあいの中で、心身の調和した発達の基礎づくりに努める。(健康な身体づくり)
- 自分を伝え、相手を理解する為の、表現する意欲や想像力を育てる。(挨拶の重要性)
- 身近な事象への興味や関心を持ち、豊かな心情や思考力をつちかうようにする。(脳の活性化)
- 体験を通して、豊かな感性と想像性を育てる。(知識・感性の体得)

2、令和5年度、重点的に取り組む目標・計画

より良い幼児教育を目指す為に;

- 流行り病においての対策並びに健全なる園運営[継続]
- 子供達の安全、健康の徹底、並びに体力の向上[継続]
- より良いサービスの追求(長期休暇時の預かり保育等)

3、評価項目の達成及び取組状況 (令和5年度)

評価項目	取組状況
私学助成園として最後の年として・・・	B 令和6年度より新制度園に移行する。 以前との違いに対処し、円滑に作業を進められるよう準備し、新たな気持ちでスタートを切りたい。
流行り病に関して	A 園児、教職員共に年間通じて感染者や長欠者は居なかった。行事に関してもコロナ以前の状況に戻し、問題無く実施出来た。
子供達の安全(怪我回避)並びに体力・能力低下の歯止めに関して	A 大きな怪我や病気をする子供はいなかった。
SNS・広報に関して	A 教員の協力の下、インスタグラムを定期的に更新し、好評である。 また、OG(元保護者、役員経験者)による「よちよちクラブ」を開設し、活動も好評である。 然程お金をかけずに宣伝広報活動が出来ている。
人材確保に関して	A 欠員や補充の必要の無い1年であったが、幸いにも令和6年度のさらなる人材も確保出来た。

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果（令和5年度）

B 活気ある現場で、それぞれの成果を感じた1年ではあったが、園児増には繋がらなかった。
広報に関し、ポスターは早急に対応したものの、ポスティングが願書受付時期過ぎてから開始したのが遅すぎたのが反省点。次年度は早期から活動する。

5、今後取り組むべき課題（令和6年度）

課 題	具体的な取り組み方法
ネットを含む広報活動	YouTube、インスタグラム、LINE 公式アカウントは起動中。 郵便局でのポスター掲載依頼、マンションへのポスティング、 駅・市役所の広告に重点を置く。 後、元役員さん達の協力を得て、月に1回の園庭開放 (体験保育)を引き続き実施する。
新規人材の確保 [教員]	幸いにも良い人材を確保出来ている。 引き続き、教育実習やインターンを積極的に受け入れる。 人材紹介会社等を介する場合は、粗悪な人材回避の為に、 条件を厳しくする。
新規人材の確保 [職員]	自分で出来る範囲の事は自分で出来るので、良質な人材のみ 求人で採用する。
新入園児確保	令和6年度の総園児数は過去最低記録を樹立。 広報等の体制は整い活気があるが、さらなる認知度を広げる為 に、説明会、体験保育を多く実施し、新入園児確保に努力する。

6、学校関係者の評価（令和5年度）

B 令和5年度の1年間は忍耐の1年だったが、令和6年度に良い状況にもっていけるように
したい。

7、財務状況（令和5年度）

C 公認会計士の監査で特段指導を受けていないが、是正は考慮しなければならない。